

東日本 APM ニュース

ASSOCIATION OF PLASTICS MOLDERS, EAST JAPAN

第463号 2012. 1/5

社団法人 東日本プラスチック製品工業協会
東京都中央区築地3-12-5 築地小山ビル TEL 03(3541)4321
URL: <http://www.ejp.or.jp> FAX 03(3541)4324
発行人 高橋 廣

目	次
年頭ご挨拶..... 1	平成24年賀詞交歓会のご案内..... 5
連合会会長 新年のご挨拶..... 2	デザインシンキング (四季) 6
干支の話題..... 3	年賀広告..... 7

年頭ご挨拶

～高付加価値の商品開発や自社ブランドの確立といったモノ作りを～



会長 大野 泰 昭

新年明けましておめでとうございます。

皆様にはお健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は、会員の皆様はじめ関係官庁、業界団体さらに多くの皆様には、格別なるご支援を賜り誠にありがとうございました。本年も宜しくお願い申し上げます。

当工業会は昨年、齋藤前会長から引き継ぎ、新

執行部による活動をスタートさせていただきました。不慣れな点多々ありますがご指導、ご協力いただければ幸いです。

関東経済産業局 製造産業課長 久世尚史様はじめ課員の皆様には、常日頃からあたたかいご支援をいただき心より御礼申し上げます。

さて当工業会の重点事業である能力開発・技術向上の推進におきましては、齋藤学院長・須崎委員長並びに委員の皆様方のご努力により、多くのプラスチック成形技能士一級・二級の方々が誕生しました。また、製品技術部会では、省エネマニュアルに関するセミナーや工場見学会を実施し、会員各位の知識及び技術レベルアップにつながる活動を行ってまいりました。

東日本プラスチック製品工業協同組合（滝口理事長）におきましても会員の皆様へ様々な諸物品の斡旋販売やETCカード、さらに保険の募集業務を執り行って参りました。

これら協会事業におきましては厳しい環境下の中、皆様方のお陰で、所期の目的を達成しつつあります。引続きまして本年も宜しくお願い申し上げます。

さて、昨年3月11日の東日本大震災では多くの方々犠牲になりお亡くなりになりました。心よりご冥福をお祈り申し上げます。また原発事故の放射能による被害に遭われた方々にも心よりお見舞い申し上げます。

日本は、円高・貿易自由化の遅れ・高い法人税率・労働規制・環境規制、電力不足といった「六重苦」

にあえいでおります。これらは我々成形加工業界に受注・生産量の減少はもとより、受注先数の減少、価格競争、無理なコストダウンの要求、国内市場の縮小による海外移転の検討など、事業経営に深刻・甚大な打撃を及ぼしております。

そんな中で多くの企業経営者が、技術力を活かした高付加価値の商品開発や自社ブランドの確立といったモノ作りを目指して必死に頑張っております。日本国内はもとより、世界でも十分に勝てる製品を生み出していくことが一層必要になってくるのではないかと考えております。

平成24年が、我々業界にとって良い年なることを信じて事業経営に邁進してまいりましょう。

新年のご挨拶

全日本プラスチック製品工業連合会 会長 五十嵐 明迪



新年明けましておめでとうございます。

旧年中は諸官公庁様、関連諸団体様をはじめとして、会員の皆様方には格別のご高配を賜り、誠に有難うございました。本年もなにとぞよろしくお願い申し上げます。

私ども「全日本プラスチック製品工業連合会」は、本年も会員企業の発展を通じ、業界並びに社会の発展のために全力を尽くしていく所存でありますので、倍旧のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

私どもは、プラスチック製品製造業の全国的な集まりでありまして、事業者数は2万2千社その殆どが中小企業で、大手企業の下請けです。

「リーマンショック」から立ち直りかけたタイミングの昨年3月に「東日本大震災」に遭いました。3・4・5月は仕事がなく、7月からの「電力不足」では各社とも振り回され、9月には1ドル76円の超円高で生産の海外移転が進み、国内の空洞化が加速しました。

そして10月には、タイで洪水被害が発生し、比較的元気だった企業も打撃を受けるなど、先行きの見通しがまったく立たなくなってきました。一方で親会社からのコストダウン要求も強く、採算

は相当に悪化している状況です。

昨年のご挨拶では、プラスチック原料のナフサへの課税反対と、TPP（環太平洋経済連携協定）への早急な参加を希望する旨述べました。

年末の税制改正論議のなかでもナフサへの課税問題が再燃しましたが、そもそもナフサに対する課税は諸外国でも恒久非課税が通例であり、わが国でも租税特別措置法による免税ではなく、本則による非課税とすべきである旨強く訴えてきました。11月15日には化学5団体主催による「決起集会」に多くの仲間とともに参加し、11月21日には経済産業省で牧野副大臣に、更に11月28日には枝野大臣に面会し、決議文を手交した上で強く要望してまいりました。枝野大臣は我々の要求に深い理解を示され、全力で対応する旨発言されましたので、大いに期待しております。

又、昨年11月14日には野田総理がハワイでのTPP参加国会議に先立ち、わが国もTPP参加の協議テーブルに付く旨表明したことにより、漸く一歩前進することになりました。しかしながら、この問題は、国内はもとより民主党内にも多くの反対があるようなので、野田総理が強力な指導力を発揮するよう希望してやみません。

中小企業を守り、日本のモノづくりの火を守るため、民主党政権がより強力な経済政策を打ち立ててくれるよう願っております。

干支の話題



1. 2011年『辛卯』（「かのと・う」、音読みで「しん・ぼう」）を振り返って

2011年の干支は、辛卯（「かのと・う」、音読みで「しん・ぼう」）でした。

『辛卯』の年は、『辛』と『卯』が相俟って更新すべき事を実行する必要がある、そのために辛抱や反発を孕む年回りといわれ、2011年を振り返ってみますと、東日本大震災の発生や「アラブの春」など、乗り越えるべき課題や新しい社会秩序の構築に向けた動きが続いたことを想起させます。

2. 2012年は『壬辰』（「みずのえ・たつ」、音読みで「じん・しん」）

2012年は『辰（龍）』年で、干支では『壬辰』（「みずのえ・たつ」、「じん・しん」）に当たります。『壬辰』の『壬』は真ん中の「一」が長く、糸巻器の真ん中が膨れている様から、女性が懐妊した形を示しており、前年の『辛』から進んで問題が増大してくる、あるいは内蔵されていた様々な問題が外に発動してくる意味があります。また、「荷物を背負う」という意味から、それらの諸問題を解決するべく優れた人物が任務に当たり活躍する一方で、私欲を抱えた人間の出現も促してしまうという意味を持ちます。『辰』という字は、理想に向かって辛抱強く慎重に、諸々の抵抗や妨害と闘いながら歩を進める意味があります。こうして『壬辰』の年は、『壬』と『辰』が相俟って、解決すべき問題を有能な人物が着実に処理していく反面、それに対する反発が生じたり、望まれない人物が登場してくる年回りといわれています。

3. 2012年の年回りは

それでは2012年の『壬辰』は、どのような年になるのでしょうか。

日本では、2月に東京スカイツリーの竣工が予定されています。スカイツリーは自立式の鉄塔としては世界一となる634メートルの高さを誇ります。5月には金環日食が観測されます。

東京で金環日食が観測できるのは江戸時代以来の173年ぶりとなります。世界に目を転じると、ロンドンで夏季オリンピックが開催されます。また、アメリカ・フランス・ロシア・インド・韓国で大統領選挙が、中国でも共産党大会で国家主席の交代が予定されています。各国で政治指導者が選ばれ主要国の政治経済の方針が決まれば、わが国の政治や経済への影響も大きく、その動向から目が離せない年になりそうです。

4. 辰（龍）にまつわる話

十二支のもともとの文字は動物と関係が無いものだそうです。中国の漢の時代に、大衆への浸透を図るために動物と関連付けたと言われていました。

龍の実物は誰も見たことがなく、空想上の動物であるというのが定説です。中国では正史に最初に登場する三皇五帝の時代から龍の存在が知られており、下って隋・唐の時代にも実在が信じられていたようです。近世では、袁世凱が清を滅ぼして自ら帝位に就こうとした時に、龍が現れた、と言ったそうです。

龍の姿について一致した意見は、角・鱗・髯と足の指が5本ある、ということだけです。特に大切なのは鱗で、龍の喉もとには一尺四方の逆鱗があります。もし知らずにこの鱗に触れる者があると、龍は凄まじい勢いで怒り出し、その者を生かしておかないことから、「逆鱗に触れる」という言葉が生まれました。龍は霊物であると考えられてきたことから、天子・偉人にも喩えられ、三国時代の諸葛孔明は「臥龍」と呼ばれていました。

「龍」と聞いて、すぐ頭に浮かぶ話は何でしょうか。日本では「九頭竜」が各地で祀られていますが、特に福井県の九頭竜川にちなんだ伝説が有名です。川に棲む龍が怒って豪雨を呼び、川を氾濫させて村を襲ったことに対し、村人は神代から伝わる太鼓を七日七晩打ち鳴らし、最後には龍は竜巻に乗って天に昇ったというものです。その他にも龍は川や海の守り神としての役柄が多く、水資源が豊富な一方で古来より水害対策や治水事業に取り組んできた日本の風土が窺われます。

■ 『中日ドラゴンズ』

ドラゴンズの愛称は1947年のニックネーム導入にあたり、当時のオーナーである中部日本新聞社社長の干支が「辰」であったことに由来しま

す。中日ドラゴンズは1936年に巨人、阪神に次ぐ3番目のプロ野球チームとして設立されました(当時は大日本野球連盟名古屋協会)。阪神と共に巨人のライバルチームとして人気を集め、最近では12球団で最も長くAクラスを維持しているチームとして実力も兼ね備えています(最後のBクラスは2001年)。特に2004年に落合監督が就任してからは、リーグ優勝4回、日本シリーズ5回出場と他を圧倒する強さをみせました。一方で、「リーグ制覇をしてからの日本一」に最も遠ざかっており、前回の1954年優勝から56年が経過しています。

■『竜王戦』

飛車の成り駒である「竜王」から命名された竜王戦は、前身の九段戦(第1期は1950年)から数えると名人戦に次ぐ歴史を持つ将棋のタイトル戦で、竜王位は名人位と共にプロ将棋界の頂点とされています。タイトル戦の中で最も高い賞金を誇り(優勝賞金は4,200万円)、竜王は将棋界の代表の一人としてアマチュア段位の免状への署名など、対局以外に業務が課せられます。

竜王戦は若手にもタイトル奪取のチャンスがあり、過去に羽生善治・藤井猛・渡辺明のように若手時代に突然最高位に昇りつめた例があり、「竜王ドリーム」といわれています。

2008年の竜王戦では4連覇中の渡辺に通算6期獲得の羽生が挑戦し、勝った方が初代永世竜王の資格を得ることができ一戦として注目を集めました(永世称号である永世竜王は、竜王位を連続5期もしくは通算7期以上保持した棋士に与えられます)。羽生が3連勝した後に渡辺が4連勝で逆転防衛と、ドラマチックな結果となりました。

5. 辰(龍)に関することわざ、故事成語

○ 画龍点睛

最後に大切な部分に手を加えることで全体が立派に引き立つことのとえ。中国の南北朝時代にある画家が、安楽寺の壁画に白龍を描いて、その瞳を書き込んだところ風雲が起り、白龍が天に上ったという故事から。

○ 雲は龍に従い、風は虎に従う

龍は雲を伴い、虎は風を呼ぶということから、物事はそれぞれ相応しいものを伴うことによって上手くいく。立派な君主のもとには優れた臣下が現れることのとえ。

○ 龍棲む淵は水涸れず、玉ある岸は水清し

君子の徳は、自然に周囲の人々を感化して、良い環境をつくること。

○ 龍虎相撲つ

いずれ劣らぬ英雄、豪傑、強豪が勝負すること。

○ 龍頭蛇尾

頭が龍で尾が蛇で、初めは盛んだが終わりは振るわないこと。

○ 龍の子は小さしと雖(いえど)も、能く雨を降らす

将来、大人物になる人は幼時から他と違った優れた能力を示すということ。

○ 龍は眠りて本体を現し、人は酔うて本性を現す

龍は様々な形に変化して容易に本体を現さないが、眠りに入ると本体をみせる。人間も酒に酔うとつい本音を現す。

○ 龍門の滝登り

出世することのとえ。

6. 「辰年」に起こった出来事

12年前の「辰年」にはどのようなことが起こったのでしょうか。

2000(平成12)年は、2000年問題への対応が注目されましたが、大きな問題は生じることなくスタートした年でした。「キレる17歳」に代表される少年犯罪が相次いで発生したり、雪印による集団食中毒事件が社会的な問題となりました。2000年にちなんだ新紙幣として二千円札の発行やソニーが発売した「プレイステーション2」が話題となったのもこの年でした。

もう12年遡ると、1988(昭和63)年は、3月に青函トンネル開通、4月に瀬戸大橋が開通し、「一本列島」と呼ばれるダイヤ改正が実施されました。7月にはリクルート事件が政治問題化し、国民の政治への不信感が強まった時期でした。「パラダイス銀河」(光GENJI)、「乾杯」(長渕剛)、「セシル」(浅香唯)などの流行歌がありました。

さすがに二まわり遡ると、時代の移り変わりを感じます。

7. 辰年生まれ名鑑

辰年生まれの人、気位が高く勝気なため困難なことにもよく耐える一方、気が短く猪突猛進して意外な失敗を招くなど変化のある運勢。生来、慈善の気持ちに富んでいるので、精進すると晩年に良運を獲得して、人が羨むような生

涯を送ることが出来るといわれます。

では辰年生まれの著名人にはどんな人がいるのでしょうか。

1868(慶應4)年

尾崎紅葉(作家)、徳富蘆花(作家)、北村透谷(詩人)、横山大観(日本画家)、マクシム・ゴリキー(作家)

1880(明治13)年

米内光政(政治家)、ダグラス・マッカーサー(軍人)、ヘレン・ケラー(教育家)、鮎川義介(実業家)

1892(明治25)年

芥川龍之介(作家)、吉川英治(作家)、佐藤春夫(詩人)、堀口大学(詩人)

1904(明治37)年

榎本健一(喜劇俳優)、幸田 文(作家)、堀辰雄(作家)、イサム・ノグチ(彫刻家)、鄧小平(政治家)、ダリ(画家)

1916(大正5)年

藤村富美男(野球選手)、五島昇(実業家)、ロアルド・ダール(作家)、グレゴリー・ペック(俳優)、カーク・ダグラス(俳優)

1928(昭和3)年

渥美清(俳優)、田辺聖子(作家)、宇沢弘文(経済学者)、小宮隆太郎(経済学者)、チェ・ゲバラ(革命家)、手塚治虫(漫画家)、アンディー・ウォーホール(画家)

1940(昭和15)年

津川雅彦(俳優)、浅丘ルリ子(女優)、加藤一二三(棋士)、王貞治(野球選手)、鳥越俊太郎(評論家)、アル・パチーノ(俳優)、ブルース・リー(俳優)、ジョン・レノン(歌手)、リンゴ・スター(歌手)

1952(昭和27)年

三浦友和(俳優)、草刈正雄(俳優)、村上龍(作家)、

坂本龍一(作曲家)、中島みゆき(歌手)、さだまさし(歌手)、浜田省吾(歌手)、向井千秋(宇宙飛行士)、ステイーヴン・セガール(俳優)

1964(昭和39)年

阿部寛(俳優)、堤真一(俳優)、真矢みき(女優)、山口智子(女優)、江國香織(作家)、よしもとばなな(作家)、稲葉浩志(歌手)、近藤真彦(歌手)、ニコラス・ケイジ(俳優)、キアヌ・リーブス(俳優)、バリー・ボンズ(大リーガー)

1976(昭和51)年

オダギリジョー(俳優)、中谷美紀(女優)、観月ありさ(女優)、小雪(女優)、一青窈(歌手)、槇崎正剛(サッカー選手)、城島健司(野球選手)、ヴァンダレイ・シウバ(格闘技選手)

1988(昭和63)年

佐々木希(モデル)、榮倉奈々(女優)、新垣結衣(女優)、堀北真希(女優)、田中将大(野球選手)、斎藤佑樹(野球選手)、内田篤人(サッカー選手)、福原愛(卓球選手)、福島千里(陸上選手)

野球選手の田中将大選手と斎藤佑樹選手はともに辰年生まれです。2人は2006年夏の高校野球決勝戦で甲子園を沸かせ、プロ野球選手となってからも共にパ・リーグで勝ち星を重ねています。2人の活躍にあやかって、2012年は良い年になってほしいと思います。

『壬辰』は、『壬』と『辰』とが相俟って諸問題を解決する人物が登場し、活躍する年回りといわれています。2012年は、各国が様々な問題に対処し、世界経済が安定成長の道筋をたどることを期待したいと思います。最後に、2012年辰年が皆様にとって明るく実りがある年になりますよう心よりお祈り申し上げます。

平成24年 新年賀詞交歓会 開催のご案内

- ❖日時 平成24年1月19日(木)
- 新春講演会 15時30分～16時45分
講師 ジャイロ総合コンサルティング㈱代表 大木ヒロシ 先生
演題 「マネジメントプロセスの転換で危機を勝機に変える」
 - 貢献者表彰式 16時45分～17時
 - 祝賀会 17時～18時20分
- ❖場所 上野精養軒 3階「桜の間」
- ❖会費 1万円(会員お一人様)

デザインシンキング (四季)

ヒットする商品を開発する方法や起業家を育てる手法としてデザインシンキング(デザイン思考)が注目されている。

米国のデザインコンサルト会社IDEO社のCEOであるティム・ブラウンが2008年にHarvard Business Reviewに「デザインシンキング」という論文を発表しビジネスの世界で関心を集めた。

デザインシンキングとは「人々が生活の中で、何を欲し、何を必要とするか」「製造、包装、マーケティング、販売、アフターサービスの方法について、人々が何を好み、何を嫌うのか」について、直接観察し、徹底的に理解し、それによってイノベーションに活力を与えることであると定義される。

デザインシンキングの初期の例は、エジソンの発明、開発活動だと言われている。

彼は電球だけでなく、電力システムを発明し、また彼1人の個人技でなく、異分野の協働で試行錯誤を繰り返しながら全体最適解を追求しながら開発に当たった。

ところで我々が新商品の開発や既存商品の改良にあたり、セグメント別販売実績集計、ユーザーへの要求品質調査などを実施し、得られた数値を統計的手法で整理して開発に活かしても、好結果が得られない場合がある。

その原因の一つは、調査対象のユーザーが、自分でも真の要求品質に気づいていなかったり、要求を適切に表現できていないためである。

そこでデザインシンキングの手順は、

1. 観察、

ユーザーの生活を注意深く見守り徹底的な観察によってユーザーにとってのよりよい「経験」を見つけだす、合わせてインタビューも行う。ここで観察者、インタビュワーはユーザーが自身のニーズを必ずしも把握していないということに注意する必要がある。例えばipadやiphoneが世に出る以前からこれらを欲しいと思っていたユーザーは殆どいなか

ったと考えられるからである。

2.ブレインストーミング、

観察やインタビューによって問題点が表面化してきたら、ブレインストーミングによってその問題点を解決するためのアイデアを考える。その際参加者をできる限り幅広い部門から募りアイデアの多様性を増すことが望ましい。

3. プロトタイプの作成、

アイデアがでてきたら、とにかく作ってみる。視覚化し、頭で考えるより「手」で考えるということが更なるアイデア発想に有効となる。

4. ユーザーテスト、

プロトタイプを実際にユーザーに試用してもらおう。

5. 評価・改良、

試用状況や試用者の意見を収集しながらアイデアを評価し改良を加えていく。

以上がデザインシンキングであるが、ユーザーの潜在ニーズを効率的に見つけだすにあたり、人の行動だけでなく、その人を取り巻く環境全体を観察する手法であるエスノグラフィー(Ethnography)がある。

エスノは「民族」グラフィーは「記述」を意味し、文化人類学や社会学において集団や社会の行動様式を調査し記録する行為やその調査書が元の意味。

アンケートなどで統計的にとらえる定量分析と対をなし、インタビューや観察から定性的に調べることが特色である。

なお、冒頭のデザインシンキングが起業家育成に活用されるのは、デザインシンキングの手順である、徹底的な観察、問題点の発見、幅広い部門の人々との検討、解決策の構築、に主体的に参加することが人材育成、起業家育成に有効なためである。

(案山子)



年頭にあたり謹んで皆様のご繁栄とご健勝をお祈り申し上げます

平成二十四年

謹んで新春のお慶びを申し上げます

<p>代表取締役 福田晴通</p> <p>旭モールディング株式会社</p> <p>〒116-0012 東京都荒川区東尾久五-1-1 電話 〇三(五八五五)三五六〇</p>	<p>浅間合成株式会社</p> <p>代表取締役 嶋田修二</p> <p>〒401-0301 山梨県南都留郡富士河口湖町船津6081-1 TEL 0555-73-2831 FAX 0555-73-2832 URL: http://www.asama-gosei.jp P-E-mail: shimach@poplar.ocn.ne.jp</p>	<p>株式会社アフター</p> <p>代表取締役社長 実方京一郎</p> <p>〒104-0061 東京都中央区銀座8-11-5 TEL03(5537)1238 FAX03(5537)1236 URL: http://www.aftr.co.jp E-mail: info@aftr.co.jp</p>
<p>代表取締役 齋藤森作</p> <p>株式会社荒川樹脂</p> <p>〒116-0002 東京都荒川区荒川五-1-39 電話 〇三(三八九二)五七二二(代)</p>	<p>代表取締役 五十嵐貞行</p> <p>創業八十六年 最古の歴史・最新の技術 株式会社イガラシコーカ</p> <p>本社 〒213-0001 川崎市高津区宇奈根七-20-13 電話 〇四(八五〇)一七二七(代)</p>	<p>プラパート</p> <p>株式会社石黒製作所</p> <p>代表取締役社長 大野泰昭</p> <p>〒136-0074 東京都江東区東砂6-2-9 TEL 03-5665-7711 FAX 03-5665-7712 URL: http://www.pla-part.com/</p>
<p>代表取締役社長 安達七郎</p> <p>石田プレス工業株式会社</p> <p>本社 〒164-0011 東京都中野区中央一-1-4 電話 〇三(三三三六)一六七三(代) FAX 〇三(三三三六)二六七三 埼玉工場 〒347-0015 埼玉県加須市上種足一-1-18 電話 〇四(八〇)七三二二(代) FAX 〇四(八〇)七三二二(代)</p>	<p>代表取締役社長 野邊弘一郎</p> <p>エンゼル産業株式会社</p> <p>本社 〒133-0061 東京都江戸川区篠崎町五-1-4 電話 〇三(三六七九)一〇六〇(代) FAX 〇三(三六七九)一〇九一</p>	<p>Enplas 株式会社エンプラス</p> <p>代表取締役社長 横田大輔</p> <p>〒332-0034 埼玉県川口市並木2丁目30番1号 電話 048 (253) 3 1 3 1 (代) http://www.enplas.com</p>

平成二十四年

謹んで新春のお慶びを申し上げます

<p>OSK 大塚産業株式会社</p> <p>代表取締役社長 原田裕司</p> <p>〒130-0005 東京都墨田区東駒形二一八-二二 電話 〇三(三六二五)五六五(代) FAX 〇三(三六二五)三一六五</p>	<p>III 株式会社 川島工業所</p> <p>代表取締役 川島仁</p> <p>〒166-0012 東京都杉並区和田一-一-一六 電話 〇三(三三八三)五四一</p>	<p>K 川澄化学工業株式会社</p> <p>代表取締役社長 川野幸博</p> <p>〒108-6109 東京都港区港南二-一-五-二 品川インターシティB棟9階 電話 〇三(五七六九)二六〇〇</p>
<p>KAWATA 先進技術とトータルシステムで貢献 株式会社 カワタ</p> <p>取締役営業部門統括 兼東日本営業部長 柴孝幸</p> <p>〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町3-7-6 TEL 03-5645-7880(代)</p>	<p>KP 工藤プラスチック工業株式会社</p> <p>代表取締役 工藤哲夫</p> <p>〒174-0065 東京都板橋区若木三-一五-一三 電話 〇三(三九三二)六三一</p>	<p>株式会社 小松川プラスチック</p> <p>代表取締役社長 伊東義也</p> <p>〒132-8533 東京都江戸川区松江五-二-一九 電話 〇三(三六八〇)七四七一(代) FAX 〇三(三六八七)六二二一</p>
<p>埼玉県プラスチック振興会 会長 小松幹也</p> <p>〒333-0844 埼玉県川口市上青木三-十二-二十八 埼玉県産業技術総合センター七F FAX 〇四八(二六一)七一五一</p>	<p>株式会社 サトーゴーセイ 昭</p> <p>代表取締役社長 佐藤</p> <p>本社 〒174-0074 東京都板橋区東新町1-17-1 Tel:03-3955-4066 Fax:03-3955-2081 東松山 〒355-0071 埼玉県東松山市大字新郷70-1 鶴岡 〒997-0011 山形県鶴岡市宝田1-10-51</p>	<p>SK 株式会社 三光社</p> <p>代表取締役社長 平塚隆文</p> <p>本社 〒111-0052 東京都台東区柳橋二-一九-三 電話 〇三(三八六三)三五四八(代) FAX 〇三(三八六三)三五七九</p>
<p>SANJO 株式会社 山城精機製作所</p> <p>代表取締役会長兼社長 兵部行遠</p> <p>〒332-0032 埼玉県川口市中青木2-18-21 TEL 048-259-2790 FAX 048-256-3398</p>	<p>SANSEI BUSSAN 三省物産株式会社</p> <p>代表取締役会長 竹内友義</p> <p>〒103-8339 東京都中央区日本橋室町四-三-一八 電話 〇三(三二七〇)五七二一</p>	<p>ISO 9001登録企業 押出成形 SKK 白石工業株式会社</p> <p>代表取締役会長 白石恵一 代表取締役社長 白石創士</p> <p>〒136-0071 東京都江東区亀戸5-44-8 電話 (03) 3683-3301(代) FAX (03) 3683-3305 http://www.shiraishi-kk.co.jp</p>

平成二十四年

謹んで新春のお慶びを申し上げます

<p>電話 千葉県柏市正連寺九〇 電話 〇四(七一三三三)〇四七一</p> <p>取締役会長 代表取締役 曾我部 曾我部 大上</p> <p>Shinjo 株式会社 新上</p>	<p>STAR</p> <p>関東支店 支店長 三浦基</p> <p>株式会社スター精機</p> <p>関東支店 〒327-0003 栃木県佐野市大橋町3241 電話 0283-24-8211 FAX 0283-24-5687 東京営業所 03-5615-3925 仙台営業所 022-249-4691 神奈川営業所 046-400-7161 新潟営業所 025-287-5081 甲信営業所 0268-51-5230</p>	<p>電話 千130-0012 FAX 〇三(三六二二)八七九六 〇三(三六二五)四六九二</p> <p>代表取締役社長 高橋昇</p> <p>TAKAPURA S-C-J, LTD 株式会社 タカプラス・C・J</p>
<p>電話 千252-0132 電話 〇四二一(七七七四)八九一一</p> <p>代表取締役 生倉茂</p> <p>セイチヨウ工業株式会社</p>	<p>プラスチックリサイクル 代表取締役社長 齋藤秀明</p> <p>大明貿易株式会社</p> <p>本社 〒108-0073 東京都港区三田3-4-15-701 Tel 03-5419-8881 Fax 03-5419-8829 佐倉事業所 Tel 043-484-8021 Fax 043-484-8027 静岡事業所 提携工場&倉庫 仙台 栃木 新木場 神奈川 岐阜 URL http://www.taimei-trading.co.jp/ 海外直営工場 上海 天津 大連 広東</p> <p>大明貿易 TAIMEI TRADING</p>	<p>電話 千130-0012 FAX 〇三(三六二二)八七九六 〇三(三六二五)四六九二</p> <p>代表取締役社長 高橋昇</p> <p>TAKAPURA S-C-J, LTD 株式会社 タカプラス・C・J</p>
<p>電話 千134-0083 電話 〇三(三六七五)二七三一</p> <p>代表取締役 奥山英明</p> <p>拓水工業株式会社</p>	<p>Human Chemistry, Human Solutions TEIJIN</p> <p>帝人化成株式会社 代表取締役社長 酒井和幸</p> <p>〒100-8585 東京都千代田区霞が関3-2-1(霞が関コモンゲート西館) 電話03(3506)4771 FAX03(3506)4760</p>	<p>TECHNO テクノ精工株式会社</p> <p>代表取締役社長 野本 義三</p> <p>〒270-0113 千葉県流山市駒木台495-5 TEL 04(7155)6055 FAX 04(7155)6662 http://www.technoseiko.com/ E-mail:info@technoseiko.com</p>
<p>TOSHIBA</p> <p>東芝機械株式会社</p> <p>取締役社長 飯村幸生</p> <p>〒100-8503 東京都千代田区内幸町2-2-2 富国生命ビル4F TEL: 03-3509-0300 FAX: 03-3509-0331</p>	<p>FAX 千304-0935 電話 〇〇二二六(二二二六)六一五六一</p> <p>長野市 中御所一丁目二〇一 榎山 徹</p> <p>長野県プラスチック工業会</p>	<p>電話 千141-0032 電話 〇三(五七四五)二二二二</p> <p>代表取締役社長 打越光弘</p> <p>NKS 日鋼商事株式会社</p> <p>東京都品川区大崎一丁目十一階 ゲートシティ大崎ウエストタワー24階</p>

平成二十四年

謹んで新春のお慶びを申し上げます

 <p>株式会社 日新化成</p> <p>代表取締役社長 小松 幹也</p> <p>〒331-0046 埼玉県さいたま市西区宮前町821番地 TEL 048-624-8450</p>	<p>おかげさまで70周年</p>  <p>日本プラスチック工業株式会社</p> <p>代表取締役社長 浅見 好邦</p> <p>本社 〒116-0002 東京都荒川区荒川4丁目53番2号 電話 03(3807)8651番(代表) FAX 03(3807)8653番 携帯 090(3404)8213番 FAX 03(3807)8664番(直通)</p> <p>さいたま工場 〒337-0011 埼玉県さいたま市見沼区宮ヶ谷塔3丁目349番地 電話 048(683)7281番(代表) FAX 048(683)7282番 http://www.nippla-web.co.jp E-mail:info@nippla-web.co.jp</p> <p>関連会社 北京東潤中天商貿有限責任公司・青島上青包装材料有限公司 康盛福(厦門)生物科技有限公司・濟南飛潤經貿有限公司</p>	
<p>電話 〒431-2103 静岡県浜松市北区新都田一丁目二二番一</p> <p>取締役社長 森川 厚孝</p> <p>日本ビニロン株式会社</p>	<p>独创技術のコンサルテーション</p>  <p>株式会社 日本油機</p> <p>代表取締役 市川 博章</p> <p>本社事業所 〒252-0203 神奈川県相模原市中央区東淵野辺4-2-2 Tel (042) 757-6681(代) Fax (042) 757-6683</p>	 <p>信川化学工業株式会社</p> <p>取締役社長 信川 仁道</p> <p>本社 〒124-0022 東京都葛飾区奥戸2-20-18 電話 03(3697)6246</p> <p>石岡工場 〒315-0002 茨城県石岡市柏原18-1 電話 0299(23)7181(代)</p>
<p>電話 〒280-0805 長野県上伊那郡南箕輪村四二二四一</p> <p>代表取締役社長 濱 秀明</p> <p>HARMO 株式会社ハーモ</p>	<p>代表取締役 池下 龍一郎</p>  <p>インテラスチック株式会社</p> <p>電話 〒280-0805 茨城県稲敷市幸田六七七 電話 0299(79)2324</p>	<p>超精密射出成形品</p>  <p>プラスセイコー株式会社</p> <p>代表取締役社長 尾田 威彦</p> <p>〒242-0012 神奈川県大和市深見東2-1-12 TEL(046)264-0115(代表) FAX(046)263-4443 タイ工場 140/15 Moo 7, Phaholyothin Rd., Ohieng Rak-No1, Bang Pa-in, Ayutthaya 13180 Tel.:(66 35)218090 Fax.:(66 35)218093</p>
<p>電話 〒143-0003 東京都大田区京浜島二丁目一四</p> <p>代表取締役 内藤 雅文</p> <p>平和工業株式会社</p>	<p>代表取締役 鈴木 雅之</p>  <p>株式会社 ホーライ</p> <p>電話 〒990-0821 東大阪市高井田本通り二丁目三十一 電話 06(678)1128</p>	 <p>株式会社 松井製作所</p> <p>代表取締役社長 松井 宏信</p> <p>〒171-0014 東京都豊島区池袋2-43-1 青柳ビル11F tel:03-5992-3191(代) fax:03-5992-2910 http://www.matsui-mfg.net/</p>

平成二十四年

謹んで新春のお慶びを申し上げます

<p>〒124-0013 東京都葛飾区東立石1-17-128 FAX 03-33699633 三九〇五(代)</p> <p>丸工化学株式会社 代表取締役会長 南 工 藤 郁 雄 代表取締役社長 南 工 藤 郁 雄</p>	<p>PE&E 山下電気株式会社</p> <p>代表取締役社長 山下 慎一郎</p> <p>〒140-0004 東京都品川区南品川3-6-33 TEL (03)3740-2401 URL: http://www.yamashita-denki.co.jp</p>	<p>PLASTICS WORLD YAMASO</p> <p>増田 英輔 代表取締役社長</p> <p>山宗株式会社 関東事業部</p> <p>東京都千代田区内神田2-15-2 内神田DNKビル6F 〒101-0047 TEL.03-5297-7987 FAX.03-5297-7979 http://www.yamaso.co.jp/</p>
<p><i>Heartful Technology</i> Yushin</p> <p>株式会社ユーシン精機</p> <p>代表取締役社長 小谷 眞由美</p> <p>■本社 〒612-8492 京都市伏見区久我本町11-260 電話 075(933)9555 FAX 075(934)4033 □東京統括営業所 電話 03(3245)0800 FAX 03(3245)0808 □北関東統括営業所 電話 048(665)2921 FAX 048(655)2927</p>	<p>Leadence</p> <p>株式会社リーデンス</p> <p>代表取締役社長 肥後 武展</p> <p>本社 埼玉県入間郡三芳町大字北永井722 〒354-0044 電話 049(259)1161(代)</p>	<p>六興商事株式会社</p> <p>代表取締役社長 西 敏弘</p> <p>〒101-0046 東京都千代田区神田多町2-9-2 神城ビル6階 TEL 03(3256)7921 FAX 03(3256)7926 支店：大阪・浜松・台北 海外拠点：クアラルンプール・上海・大連 URL: http://www.rokko-shoji.co.jp</p>
<p>株式会社 YPK</p> <p>代表取締役社長 原 信郎</p> <p>〒101-0047 東京都千代田区内神田1-5-4 ミヤコビル 電話 03(3295)7061 FAX 03(3295)9450 支店：東日本・西日本・中部 営業所：仙台・長野・富山・福岡 URL http://www.ypk.jp</p>	<p>東日本プラスチック製品工業協同組合</p> <p>理事長 滝口 裕</p> <p>○タオル、安全靴、ユニフォーム等の斡旋 ○医療共済保険 ○ETCカード ○廃プラ事業</p> <p>ご用命は下記へ</p> <p>〒104-0045 東京都中央区築地3-12-5 築地小山ビル 東日本プラスチック製品工業協同組合 事務局(高橋) Tel 03-3541-4321 Fax 03-3541-4324</p>	
<p>東プラ健保に加入して 福利厚生充実を!</p> <p>東日本プラスチック健康保険組合</p> <p>理事長 小田 切 満寿雄 常務理事 植田 秀一</p> <p>〒112-0052 東京都台東区柳橋1-1-14 電話 03(3386621) 〇五二(代)</p>	<p>全日本プラスチック製品工業連合会</p> <p>会長 五十嵐 明 迪 副会長 大野 泰 昭 副会長 飯高 章 裕 副会長 後藤 章 一 一郎 副会長 原 襄 輔 専務理事 高 橋 廣</p> <p>〒104-0045 東京都中央区築地3-12-5 (築地小山ビル1F) 電話 03-3541-4321 Fax 03-3541-4324 URL http://www.jppf.gr.jp</p>	